

房総のヒメコマツ観察会

房総丘陵のヒメコマツ（別名ゴヨウマツ 五葉松）は、氷河期の遺存種と考えられており、生態学的にも貴重な存在です。

かつては数千本単位で生育していましたが、さまざまな要因で80本にまで減少してしまいました。千葉県では「最重要保護生物」に選定し、平成21年度に「ヒメコマツ回復計画」を策定して保護・回復事業を行っています。

わずかに残されたヒメコマツ自生地と回復事業の現場をご案内しますので、ふるってご参加ください。

日時：平成28年 2月27日(土)
9:40~14:40

場所：東京大学千葉演習林(清澄)の
ヒメコマツ自生地と苗畑
東京大学千葉演習林清澄作業所
(鴨川市清澄135) 集合

講師：久本洋子・軽込 勉
(東京大学千葉演習林)
藤平量郎(房総のヒメコマツ
研究グループ代表)
尾崎煙雄(千葉県立中央博物館)

定員：40名(申込多数の場合、抽選)

参加資格：中学生以上
簡単な山歩きができること

申込方法：はがき・FAX・電子メールのいずれかで お名前/年齢/住所/電話番号をご記入の上、右記までお送りください。参加決定者には詳細なご案内を送ります。
平成28年 2月15日(月) 必着

<申込み・問合せ先>

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2
千葉県生物多様性センター

TEL: 043-265-3601 FAX: 043-265-3615

Email: bdc@mz.pref.chiba.lg.jp